

各報道機関文教担当記者 様

## 金沢大学認定ベンチャー第6号，第7号が誕生

この度，金沢大学は，グローバル循環型サプライチェーンの確立やセルロース樹脂製品導入を基にしたGX・サステナ活動強化による価値向上提供などを旨とする「X Cube Solutions株式会社」と，AI・DX・データ解析を駆使し，インフラメンテナンスをはじめとした社会課題の解決を目指す「株式会社FMK Solutions」に，金沢大学認定ベンチャーの称号を授与しました。本認定制度を受ける6社目と7社目の会社となります。

金沢大学は，本学発VCである株式会社ビジョンインキュベイト（※）を2023年に設立し，スタートアップ創出支援体制を構築するとともに，本拠点の研究開発成果の事業化を進めています。今後も最先端の研究成果を社会に実装し，北陸地域をスタートアップ先進地区へと押し上げていくための支援活動を一層推進していきます。

ぜひ，本件の取材・報道を，よろしくお願いします。

※株式会社ビジョンインキュベイト：

令和5年8月に，金沢大学が自己財源100%出資で設立したベンチャーキャピタル

### - 本学 COI-NEXT 拠点の研究開発成果を社会実装 -

X Cube Solutions株式会社は，国立研究開発法人科学技術振興機構「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」において，金沢大学理工研究域生命理工学系の高橋憲司教授がリーダーを務めるプロジェクト「再生可能多糖類植物由来プラスチックによる資源循環社会共創拠点」の研究開発成果を基に創出されたスタートアップ企業です。

同社は，生分解性吸水性ポリマーによる緑化支援事業を起点に様々な植物由来素材を開発し，循環型社会の実現に向けた事業を展開していきます。

### - 地方と都市それぞれの課題に，技術とデータで挑戦-

株式会社FMK Solutionsは，文部科学大臣賞を受賞した画像解析による壁面タイルのひび割れ判定などのコア技術を基に，インフラメンテナンスをはじめとした社会課題に対応するための解決策を共に考え，企画・提案・実施を行うスタートアップ企業です。

本国が直面している課題の一つとして，人口減少や人材不足が進む地方では，インフラ管理の効率化や観光DXの推進が求められています。一方で，経済活動が集積する都市では，社会インフラ全体の維持や成長，データを活用した政策・ビジネスの推進が重要となっています。同社は，こうした地方と都市それぞれの課題に向き合いながら，AI・DX・データ解析の力を生かして，未来の地域社会づくりに貢献していきます。

## 【 認定ベンチャーの概要 】

企業名 : X Cube Solutions株式会社  
設立日 : 2025年2月25日  
メンバー : 梶 彩乃 代表取締役CEO  
福留 聖樹 取締役COO  
高橋 憲司 取締役CTO (金沢大学理工研究域生命理工学系・教授)  
事業概要 : データ駆動型植物由来素材開発と素材の価値を, データ基盤を通じて流通させる循環型事業  
・生分解性吸水性ポリマーによる緑化支援  
・熱可塑性シルクなどアパレル原料開発  
・データ駆動型植物由来素材開発

企業名 : 株式会社FMK Solutions  
設立日 : 2025年4月9日  
メンバー : 今 洋佑 代表取締役 (金沢大学先端観光科学研究所・特任准教授)  
藤生 慎 取締役 (金沢大学融合研究域融合科学系・教授)  
森崎 裕磨 取締役 (金沢大学融合研究域融合科学系・助教)  
事業概要 :  
・赤外線データを活用したのり面・構造物の非接触・非破壊点検手法  
・画像解析によるコンクリート・タイル等のひび割れ・内部劣化判定  
・SAR衛星を活用したニーズ発信・把握ツール「LANDED」  
・GPSトラッキングアプリ「タビトラ」を活用した調査企画  
・M5カプセルを活用した動的・面的な人流解析

Webサイト: <https://fmksolutions.co.jp/>



### 【本件照会先】

■社会共創推進部社会共創企画課 寺島

TEL : 076-264-5191

(平日8:30~17:00)